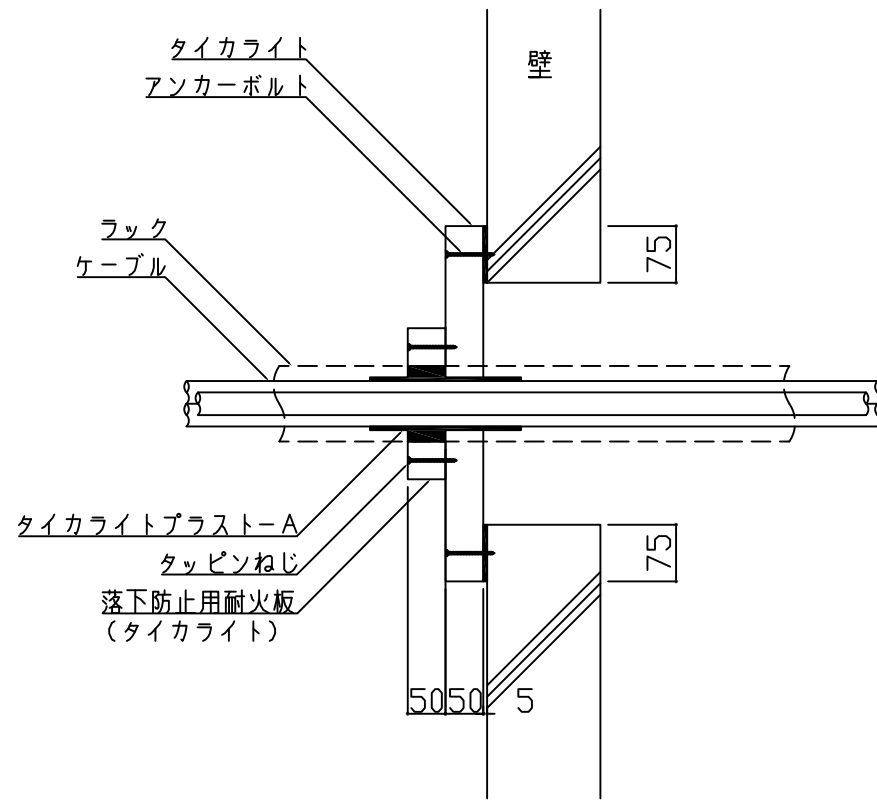


壁貫通部

PS060WL-9277 [IBCJ-防災-740]



〈施工手順〉

- 1 耐熱シール材巻き付け ラックまわり、ケーブルにタイカライトプラスト-Aを巻き付ける。ケーブルの太さに応じ、延焼防止塗料を塗る。
- 2 仕切板の取付 開口部の大きさ、ケーブルの形状に合わせ、タイカライトを加工し、タイカライトプラスト-Aをはさみ、アンカーボルト等にて取り付ける。
- 3 落下防止耐火板の取付 ケーブルの上下に落下防止用のタイカライト(幅50mm)をタッピンねじにて取り付ける。
- 4 耐熱シール材充填 落下防止用耐火板の中、及び、ラックのまわりにタイカライトプラスト-Aを盛り付ける。

〈基準値〉

- ・タイカライトの厚みは、50mm以上とする。
- ・開口面積は、0.4㎡以下とする。
- ・アンカーボルトはM6以上、ピッチは長手方向300mm以下、短手方向は、仕切板1枚の短手寸法が150mm未満のとき1本、150mm以上のときは2本とする。
- ・タッピンねじは5φ-90以上、ピッチは450mm以下とする。

PS060WL-9277 [IBCJ-防災-740]

耐熱シール材巻き付け 延焼防止塗料塗布基準

ケーブルの断面積	耐熱シール材の巻き付け	延焼防止塗料の塗布 オパコート
100mm ² 未満	L1 150mm L2 50mm	—————
100mm ² 以上	L1 200mm L2 50mm	—————
250mm ² 以上	L1 200mm L2 100mm	—————
325mm ² 以上	L1 200mm L2 100mm	L3 300mm L4 100mm

